

平成 24 年 12 月定例記者会見要旨(平成 24 年 11 月 27 日開催)

## 市長発言内容

### 1. 衆議院選挙に対する期待など、市長の見解は

補正予算の棚上げや新年度予算編成への影響により、地方交付税の減額や公共事業の停滞が懸念される。仮に政権が交代すると新年度予算の編成に大きな動きがあるかもしれない。経済活動が下火になっている状況からも有効な経済対策を期待したい。安定した政権の誕生を願っている。

## (市長発表)

### 1. 坂出市特産品取引懇談会について

坂出特産の坂出三金時(人参・いも・みかん)やブロッコリー、レタスの売り込みを行うため、11月29日～30日に東京都や神奈川県市場や量販店を訪問する。

### 2. 課税漏れの再発防止策等について

次の4つの再発防止策にて課税漏れに努めていきたい。

#### 1. 「家屋調査リストの作成」

調査内容を共有するため、すべての家屋に対して、「家屋調査リスト」を作成し、課長までの決裁後、「家屋評価進行管理票」にて四半期ごとに進行管理を実施する。

#### 2. 「未評価物件調査報告書の作成」

未評価物件について、再調査依頼文書を再発送したにも関わらず1ヶ月を経過しても調査に応じない場合、その経過と今後の対応方針について、「未評価物件調査報告書」を作成し市長まで報告する。

#### 3. 「組織機構等の見直し」

固定資産税系の体制強化の観点から、係を独立させ資産税課とする。

#### 4. 「職員の意識・資質の向上」

全職員を対象に危機管理意識やコンプライアンス(法令遵守)意識の高揚を促す研修を実施する。